

## カードをだまし取られる被害にご注意

### Q 家電量販店の店員や警察を名乗る人にカードをだまし取られた未然に防ぐにはどうすればいい？

家電量販店の店員を名乗る人から「あなたのキャッシュカードが使われている」と電話がありました。その後、預金保険機構の職員を名乗る人から電話があり、カードの暗証番号を伝え、警察を名乗る人から「犯人を捕まえた。利用停止にするため、預金保険機構の職員がカードを取り

に行く」と言われ、自宅へ来た預金保険機構の職員を名乗る人にキャッシュカードを渡しました。

後日口座を確認すると、50万円引き出されていました。未然に防ぐにはどうすればよかったのでしょうか。

### A カードの不正利用で店員が直接電話することはありません 不審な電話はすぐに切りましょう

家電量販店や百貨店などの店員が、直接顧客に「店頭であなたのカードが別の人に使われている」と電話をすることはありません。このような電話があったらすぐに切りましょう。

警察や公的金融機関などの職員が、電話で暗証

番号を聞くことや、カードを預かりに行くこともありません。他人にキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えたりしないようにしましょう。

少しでも怪しいと思ったら、すぐに最寄りの警察署や消費生活センターへご相談ください。

#### お問い合わせ

消費者ホットライン ☎ 188 久留米市消費生活センター ☎ 0942-30-7700 福岡県警察 ☎ 110 または# 9110



あなたの声を届けてください！

広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、広川町への思い、町に対する質問・意見・提案などをお送りください。イラストや写真も大歓迎です。

問 協働推進課まちづくり係  
☎ 0943-32-1196

■詳しい内容をお尋ねしたいことがありますので、お名前・連絡先の記入をお願いします。

◎お名前(匿名希望の方も必ず記入ください)

フリガナ

年齢 歳 性別

◎広報掲載 可・不可(○で囲む)

◎匿名希望またはペンネームなど

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 ( ) -

郵便はがき

8 3 4 0 1 1 5

<受取人>

八女郡広川町大字新代1804-1

広川町長 行

料金受取人私郵便

八女局  
承認

326

差出有効期限  
平成32年4月  
30日まで  
(切手不要)



■アンケートにご協力ください

3月号でよかった内容とその理由を教えてください。

Empty box for survey response.

# エイズ患者と人権

問 教育委員会事務局人権・同和教育係 ☎ 0943-32-0093

「HIVはエイズの原因となるウイルスの名前で、エイズはHIVによって引き起こされる病気の総称です。最近の医学では、HIVは日常生活で感染することはほとんどなく、早期発見と適切な治療で完治するといわれています。」

しかしいまだに、「HIVやエイズと聞くと「死に至る恐ろしい病」「感染者に触れただけで自分も感染する」と考える人が多くいます。今回はHIV感染者やエイズ患者に対する人権侵害の現状、HIVやエイズの基礎知識をご紹介します。

## HIV・エイズに対する偏見・差別

HIVは人から人へ感染しますが、日常生活での接触で感染することはほとんどありません。しかし、今なお誤った知識をもつ人は多く、

- ・ HIVに感染していることを理由に仕事を解雇される
- ・ 医療機関で診療を断られる
- ・ など、HIV感染者やエイズ患者に対する人権侵害は少なく

なっています。

こうした偏見や差別をなくすためには、一人ひとりがHIVやエイズについて正しい知識をもち、患者やその家族が置かれた立場を理解する必要があります。

## HIVの感染状況

1981年、世界で初めてエイズ患者が報告されました。日本で初めて報告されたのは1985年。厚生労働省エイズ動向委員会の「平成30(2018)年エイズ発生動向年報」によると、HIV感染者とエイズ患者を合わせた年間新規報告数は、2013年の1590件をピークに、横ばいからやや減少傾向となっ

ています。以前はエイズの治療法がなく、テレビや新聞では病気の恐ろしさだけが強調されて伝えられました。しかし現在は、HIVに感染しても、すぐにエイズを発症するわけではなく、近は治療薬の開発も進み、万が一発症しても、早期発見と適切な治療で確実に治すことが可能です。

## HIVの感染経路

HIVの主な感染経路は、「性的接触」「血液感染」「母子感染」の3つ。血液感染は、輸血や注射器(針)の共用による薬の回し打ちなど、感染者の血液が他の人の血管内に侵入することで起こります。母子感染は、妊娠中や出産時などに、母親から赤ちゃんに感染するものです。

HIVは、粘膜や血管に達するような皮膚の傷から感染します。傷のない皮膚からは感染しないため、握手や日用品の共用、せきやくしゃみ、プールやお風呂に一緒に入るといった、日常生活の接触では感染しません。普段の生活の中では、性的接触以外で感染することはないのです。

ただし、HIVはたとえ感染したとしても自覚症状がほとんどないため、本人も気づかないまま、性的接触などでほかの人に感染を広げてしまう場合があります。HIVの感染は、他人事ではなく誰にでも身近に起こりうることで、予防を心がけましょう。

## レッドリボン運動

1990年ごろ、アメリカで「レッドリボン」運動が始まりました。「レッドリボン」は、エイズに対して偏見をもたない、エイズとともに生きる人々を差別しないというメッセージです。エイズで亡くなった人を追悼し、エイズに苦しむ人々への理解・支援の意志を示すため、赤いリボンをシンボルとした活動が行われました。この運動は現在、国境を越えた世界的な運動として発展しています。

国内では1996年、厚生省(当時)とエイズ予防財団主催の世界エイズデーイベントで、レッドリボンをシンボルにしたツリーが飾られました。その後もエイズ予防財団は、街頭キャンペーンでレッドリボンを配布するなど、あらゆる機会を通じてエイズ予防を訴えています。

「レッドリボン」は、エイズへの理解と支援の象徴です。レッドリボンの輪を広げ、エイズについて皆で考えましょう。

